

寺院：岩手県第10教区第245番常楽寺

住所：岩手県釜石市鶴住居町13-88

寺院の被害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波により、本堂、庫裡等すべての建物が全壊した。</li> <li>・境内の土木構造物にも被害が生じている。</li> </ul>
寺院の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は借家住まいである。</li> <li>・檀信徒の離散や、経済的問題、精神的肉体的疲労を抱えている。</li> </ul>
檀信徒の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災で自宅に住めなくなった檀信徒の転居先が広範囲のため、8割程度しか居住先が把握できていない。</li> <li>・複数の檀家が離檀した。</li> </ul>
地域の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険避難区域のため居住することができない。</li> </ul>
復興の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震保険に加入していたため、保険金を復興資金に充てることができた。</li> <li>・現在はプレハブで檀務を行っている。</li> <li>・寺院の裏山を切り開き、建物の移転地にする。造成も完了し、現在は庫裡兼檀信徒会館を建築中であるが、進捗状況は2割程度。</li> </ul>

(H25. 8. 10 現在)



左写真中央のお堂の近くまで津波がきた。現在は寺院移転地の造成工事も完了し、庫裡兼檀信徒会館を建築中。その後に本堂建築のため、復旧までの道のりは長い。(撮影 H25. 11. 27)